

仙台市議会だより

sendai city assembly

第179号
平成29年

第4回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp/

2018年(平成30年)2月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



「仙台消防階子乗り」が市の無形民俗文化財に指定されました

仙台市消防出初式や仙台・青葉まつりなどで披露される仙台消防階子乗りが平成29年11月30日に市の無形民俗文化財に指定されました。仙台消防階子乗りは、組頭、小頭、纏振り、提灯持ち、乗り手、支え手によって演じられ、乗り手は命綱を付けずに高さ7.2メートルのはしごに登り、次々と技を披露します。元は城下町の町火消を務めるとび職の者等が、火事の方角を見定めるために身に付けた技に由来していると考えられています。仙台市のはしご乗りを指すとき、「階子」の字をあてることも、ここに由来しています。

平成29年度補正予算を含む24件の議案等を可決

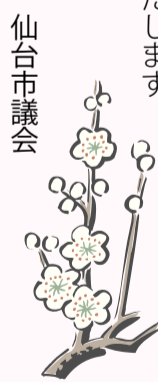
12/22	12/20	12/15 ・18・19	12/13・14	12/7
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 常任委員会委員長報告 ・ 討論 ・ 議案の採決 ほか	・ 議案の審査	・ 一般質問 20人	・ 代表質疑 6人	・ 人事案件 ・ 議案の提案理由説明

平成29年第4回定例会
会期 日程

年頭のあいさつ

市民の皆さまに新春のごあいさつを申し上げます。
東日本大震災の発生から、間もなく7年が経過しようとしています。この間、ハード面を中心に、住まいの再建など着実に復興が進んではきましたが、一方、被災された方々の心のケアなど、今後も継続して対応しなければならぬ、大きな課題が残っています。
また、いじめ・体罰など、多くの方々を痛める社会問題も発生しています。
本市議会は、直面するさまざまな課題を解決し、市民の皆さまが安心して生活を送ることができる社会を実現するため、力を尽くしてまいります。
また、本市は、東北地方で唯一の政令指定都市であり、各都

市の先頭に立ってけん引役としての役割を果たしていく必要があります。本市議会としても、県内はもとより東北各市の議会と連携し、取り組みを進めてまいります。
議会が皆さまの負託に応えていくためには、これまで以上に政策形成能力を高めていくことが必要です。政策条例の提案など、議会からの活発な政策提言を目指し、努力を重ねてまいります。
皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさついたします。



仙台市議会
議長 斎藤 範夫
副議長 菊地 昭一

会派別所属議員

平成29年12月22日現在 ※定数55人、うち欠員3人

自由民主党	公明党仙台市議団	社民党仙台市議団
鈴木 勇一 橋本 啓治 跡部 和彦 加藤 美香 やしろ 崇良 菊地 卓誠 高橋 卓誠 渡辺 卓誠 柿沼 敏卓 赤藤 次敏 佐藤 正彦 西澤 啓文 野田 啓文 高橋 啓文 庄司 俊次 岡部 恒俊 斎藤 恒俊 松本 正由 菅原 正由 わたなべ 正由 佐々木 心拓	嶋中 貴志 鈴木 康行 鎌田 裕一 小野寺 久美子 小田島 昭一 菊地 和子 佐藤 真由美 佐々木 幸雄 佐藤 幸雄	辻 隆一 石川 建治 相沢 和紀 ひぐち のりこ 小山 勇朗 アメニティー仙台 田村 稔 佐藤 わか子 村上 かずひこ 渡辺 敬信 沼沢 しんや
市民ファースト仙台		
柳 邦彦 木村 好彦 安孫子 雅浩 小野寺 健 加藤 けんいち		
みどりの会		
平井 みどり		

主な議案の紹介

平成29年度補正予算
○一般会計(主な補正項目)
就学援助制度のうち、中学校に係る新入学学用品費について、就学準備に必要な時期に支給を行うため、入学前年度に前倒しして支給できるように必要な経費を追加するもの

条例

○中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例
中央卸売市場本場の冷蔵庫および製氷施設に係る使用料の上限額を改定するもの

○地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
錦ヶ丘東地区計画の区域内の建築物に関する制限の内容を変更するもの

人事

○人権擁護委員候補者の推薦
菅原 純一

自由民主党

菊地 崇良 議員

いじめ対策に取り組む組織を直ちに設置せよ

問 市長は、市の総力を挙げていじめ等の問題に取り組むための新しい横断的組織を、人事異動の時期を待たずに直ちに設置せよ。

答 私自身が先頭に立ち施策を進めていくためにも、いじめ対策を総括する組織を設置する必要がある。迅速に対応したいが、現在の組織がさまざまな課題に対応し

ている現状もあり、どのように整理して新しい組織を設置するか丁寧に見ていかねばならない。春までには新しい組織として立ち上げたい。

問 復興公営住宅の家賃負担軽減は速やかな検討を

答 復興公営住宅の特別家賃低減事業で、6年目以降も独自の負担軽減が必要な場合は、各自自治体で対応したい旨の通知が国からあった。本市としてどのような視点で進めるのか、市長の所見を伺う。



速やかな検討が求められる独自の家賃軽減制度 (写真は荒井東復興公営住宅)

日本共産党

高見 のり子 議員

市の責任で路線バスの乗客増員の取り組みを

問 バスの減便や値上げは経営改善にならない。敬老乗車証のように学都仙台フリーバスを市の施策とし、乗車料分をバス事業者に支払う等、利用者を増やす努力を

答 バス事業の利用者の増加に向けたさまざまな支援や、不採算路線に対する補助を継続的に行ってきたが、さらなる取り組みには

課題がある。持続可能な公共交通の実現には、さまざまな主体がおのの役割を果たすことが重要。交通行動に関する調査などの結果を踏まえ、持続可能な公共交通の確保について、検討を進めていきたい。

問 復興公営住宅の家賃の値上げをやめるべき

答 今般、入居者の収入状況の調査を実施することとした。調査の結果を踏まえ、平成30年第1回定例会を目的に、独自の負担軽減措置の可否などについて適切に判断したい。



家賃減免の継続が求められている復興公営住宅 (写真は田子西復興公営住宅)

公明党

佐々木 真由美 議員

市長の掲げた重点政策の実現性

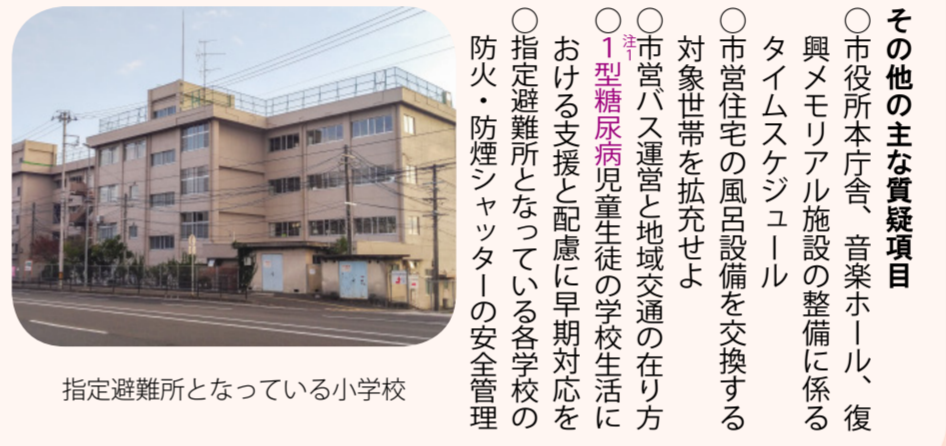
問 「いじめ防止条例(仮称)」の策定や仙台版給付型奨学金の創設など、市長らしさを新年度予算にどのように反映させていくのか伺う。

答 教育環境の整備、暮らしを支える地域活動支援、地域活動の活性化、仙台の特色を生かしたまちづくりなど、市民福祉向上に資する施策に力を尽くす。議会の議

論を考慮し、優先順位など総合的な検討を加えながら、新年度予算案に反映させていきたい。

問 復興公営住宅の家賃負担軽減については急ぎ検討が必要であると考える。いつごろまでに検討結果を示すのか、仮に独自の軽減措置を取る必要が認められる場合いつから実施しようと考えているのか伺う。

答 入居者の実情把握の調査を急ぎ、ある程度まとまった段階で本市独自の措置の要否や措置の内容、実施時期などの検討を進めたい。実情把握のため一定の作業期間が必要であるが、平成30年第1回定例会を目的に独自措置の要否などについて適切に判断していきたい。



指定避難所となっている小学校

社民党

石川 建治 議員

就学援助金の入学前支給の拡大を

問 経済的に困窮する家庭に支給する新入学用品費の前倒し支給の対象を、中学校新入生から小学校や私立中学校新入生にも拡大するよう求める。

答 小学校の新入生に対する前倒し支給については、早期実施に向けて検討していきたい。私立の学校については、就学援助制度

の趣旨に鑑みて、対象とは考えていない。

問 中央卸売市場の青果部門の保冷設備の整備方針

答 事業者との協議により商品入れ替えのサイクルを早めるなど、既存施設を有効に活用し、適正な保管ができる体制整備を進めていきたい。



中央卸売市場のF級冷蔵庫

代表質疑

アメリテイ台

佐藤 わか子 議員

35人以下学級の実現に向けた予算編成について

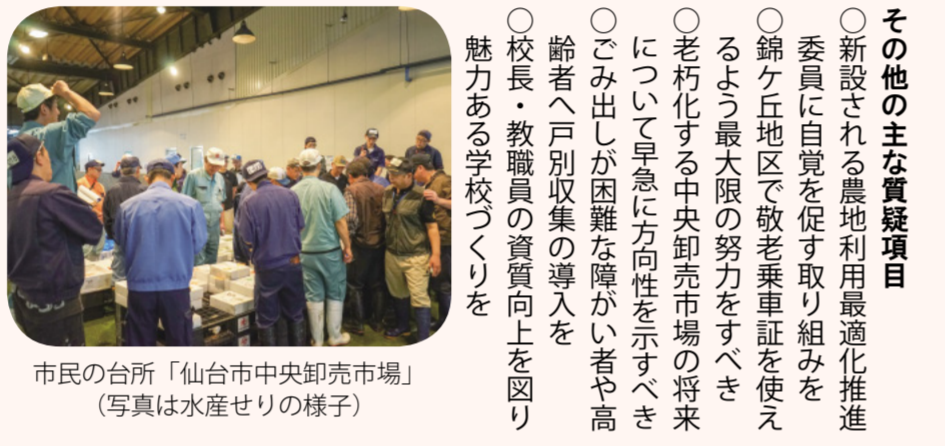
問 市長の公約である35人以下学級の実現に向けて、財源的裏付けとなる平成30年度予算にどのように反映していくのか伺う。

答 35人以下学級は、教員が児童生徒一人一人に向き合う時間が増えることにより、いじめ問題などに一定の効果があると考えている。必要な教員や教室の数、そして

に伴う費用の見極めや財源の確保といった課題を精査し、具体的な検討を鋭意進めている。

問 地域交通の方向性について

答 地域の実情に合った交通を確保するためには、住民との話し合いを重ね、地域が主体的に対応方策を見いだすことが重要である。調査により把握する地域ごとの交通行動の実態を踏まえ、地域交通施策の検討に取り組んでいく。



市民の台所「仙台市中央卸売市場」(写真は水産セリの様子)

市民ファースト台

安孫子 雅浩 議員

市役所ワンストップコールセンターの導入を

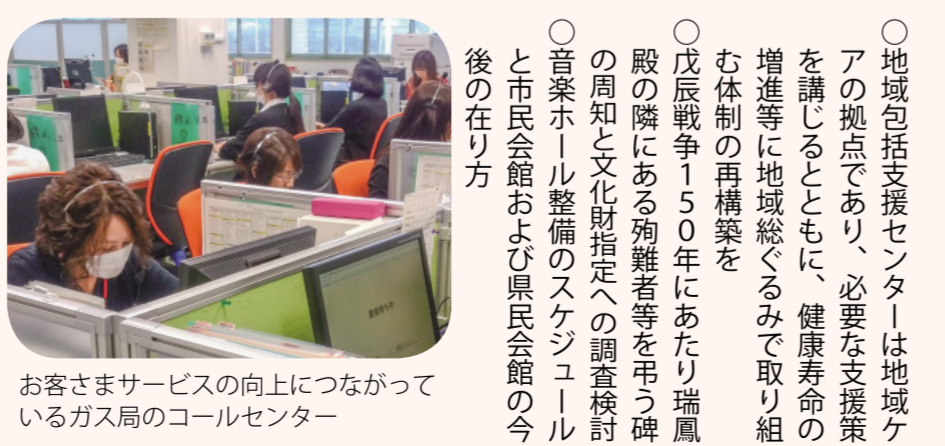
問 市民からのさまざまな問い合わせに年中無休ワンストップで回答する市役所コールセンターの設置を、市民サービスの向上および市役所業務の効率的な事務執行の観点から早急に導入すべき。

答 市民が必要とする情報を電話で、しかもワンストップで得られるのは、市民サービスの向上に

大いに役立つもの。先行都市の事業手法などを調査し、導入の可能性を前向きに検討していきたい。

問 介護人材の確保に外国人の介護技能実習生の活用を

答 深刻化している介護職員の人材確保の一つとして、外国人の介護技能実習生を受け入れていくための環境整備を、県とともに連携して取り組むよう求める。



お客さまサービスの向上につながるガス局のコールセンター

常任委員会 審議の概要

平成29年12月20日開催

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣に記載しています。また、各議案名は4面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。

総務財政委員会

付託された6議案のうち、諮問第1号は賛成多数で、諮問のとおり本会議で異議ないものと決すべきものと決定し、第126号議案は賛成多数で、その他4議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○宝くじ購入者を増やす取り組み

市民教育委員会

付託された8議案のうち、第139号議案および第140号議案は賛成多数で、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○小中学校および中学校入学時ににおける就学援助費の支給

健康福祉委員会

付託された2議案は、いずれも全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

・幼児教育の無償化について

経済環境委員会

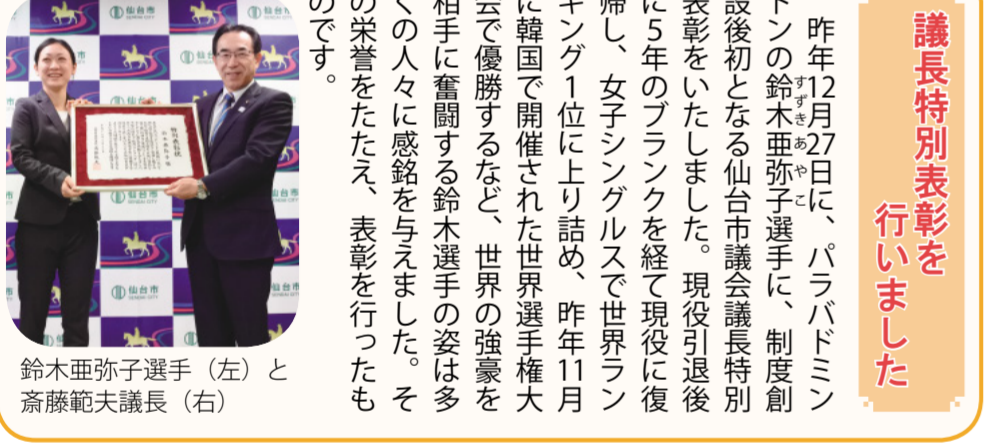
付託された3議案のうち、第125号議案および第129号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、第137号議案は全会一致で、閉会中に継続して審査すべきものと決定しました。

○法改正後の農業委員会の役割

都市整備建設委員会

付託された6議案のうち、第130号議案から第133号議案および第145号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、第138号議案は全会一致で、閉会中に継続して審査すべきものと決定しました。

・市営バスのダイヤ改正について



議長特別表彰を行いました

昨年12月27日に、パラバドミントンの鈴木亜弥選手に、制度創設後初となる仙台市議会議長特別表彰をいたしました。現役引退後に5年のブランクを経て現役復帰し、女子シングルスで世界ランク1位に上り詰めた。昨年11月に韓国で開催された世界選手権大会で優勝するなど、世界の強豪を相手に奮闘する鈴木選手の姿は多くの人々に感銘を与えました。その栄誉をたたえ、表彰を行いました。

●リカレント教育 (注3) (4面2段) 社会に出てからも学校などに復帰(リカレント)して、生涯にわたって学習を続ける教育システム。 ●復興「ありがとう」ホストタウン (注4) (4面2段) 内閣府が、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、東日本大震災被災3県(岩手県、宮城県、福島県)の自治体を対象に、支援を受けた海外の国・地域との交流を支援する事業。 ●だれでもトイレ (注5) (4面3段) 高齢者、車いす利用者、乳幼児連れの人、排泄器が障害のある人などさまざまな人が利用しやすいように設計されたトイレ。 ●不漏水 (注6) (4面4段) 破損した管きょや宅内排水設備から汚水管へ浸入してくる雨水等(チルド) 冷蔵庫がある。

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。20人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員

問 日本の国家主権侵害である北朝鮮による拉致問題に対する市長の考えを伺う。

答 断じて容認できない。一刻も早い解決を目指し、市民の理解が深まるよう取り組む。

問 新元号への準備

答 観光案内所の在り方

問 仙台・山形・台南三市連携を外国人創業活動促進事業

問 佐々木 心 議員 県道仙台名取線の交通渋滞の原因となる広瀬橋交差点を早急に道路整備すべき。

答 平成30年度に暫定的に右折レーンを設置し、同年度内に完成予定である。

問 大学に期日前投票所の設置を

答 民泊新法への本市の対応

問 受動喫煙防止施設登録制度は団体の理解を得て進めよ

問 わたなべ 拓 議員 地域の身近な未指定文化財の保護を積極的に講じるべき

問 市内所在の尖閣諸島関係史料を文化財に指定し保護を

問 日韓合意に反する慰安婦像設置を光州市に抗議せよ

問 国会議員時代の市長の慰安婦問題に関する反日行為

問 市長は中国や北朝鮮を巡る脅威に対する認識を改めよ

問 菅原 正和 議員 自転車安全利用条例の制定では、目的と自転車利用者等の責務を明確にすべき。

問 事故の減少と被害者保

松本 由男 議員

問 本市国民保護計画における水道水のテロ対策を伺う。

答 市民生活の重要基盤の一つと位置づけ、平素から備えるとともに、汚染時には広報や応急措置の実施等を行う。災害救助法の政令指定都市への権限移譲の今後の見通し

問 本市における地方再犯防止推進計画策定の進捗状況

問 やしろ 美香 議員 地元の歴史は子どもたちにこそ必要な学習。故郷を愛する心を育む取り組みを。

問 仙台の歴史に興味を持ち理解を深められる授業づくりや教材の工夫に努める。

問 市・CT利活用方針の見直し

問 リカレント教育の推進を

問 駅工スケーターでの誘導

問 海岸公園馬術場の再整備

問 赤間 次彦 議員 市長就任4カ月の所見

問 課題を連携して解決するため、県の二役と定期的に協議する場を設置すべき

問 文化財調査に地元企業を参画させ育成を

問 障害者スポーツへの支援

問 パークゴルフ場の整備を

問 復興「ありがとう」ホストタウンの意義と今後の事業展開

問 渡辺 博 議員 全市民を代表する市長としての政治スタンスと市政運営

問 災害時の応援協定は実効性が保たれるよう検証を

問 感染症の伝播リスク回避に向けた体制構築と市民啓発

問 公園への防犯カメラ設置

問 河川管理と市民の安全確保

問 姉妹・友好都市交流の在り方

問 G20関係閣僚会議の誘致実現

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 介護職員のキャリアアップ補助事業を行うべき。

問 キャリアアップの支援は重要。関係団体の声を聞きながら、さらなる支援策の在り方を検討していく。

問 介護職員表彰制度の実施

問 都市ガスの安全対策

問 空き教室を活用し、放課後児童クラブの待機児童解消を

問 特別支援教育の現状と課題認識について所見を伺う。

問 教員の指導力の向上や保護者と学校や関係機関との連携、共生社会実現に向けた障がい理解教育の充実が必要。

問 共生社会の実現に向けた相互理解の取り組み

問 心のバリアフリー推進事業

問 学校と関係機関との連携

問 鎌田 城行 議員 南北線の券売機を車いすのまま利用しやすく改善を。

問 仙台駅は改修を進める。他の駅は次期のバリアフリー計画を検討する中で整理する。

問 敬老乗車証をJR仙台圏でも利用可能とすべき。

問 システム改修に伴う経費をJRと協議する。

問 タクシーや民間バスの割引

問 日本共産党 庄司 あかり 議員 市長がLGBT当事者と意見交換し、当事者の声に沿う施策を一緒に考えるべき。

問 話を聞く機会を設けるなど、当事者と共に多様性を認め合える社会づくりをしたい。

問 だれでもトイレを新庁舎に

問 LGBT支援の部署設置を

問 市職員・教員への研修の充実

問 全ての子どもたちの多様性保障

問 すがの 直子 議員 平日深夜の初期救急を

小野寺 利裕 議員

問 担う急患センターは、看護師2人では休憩も取れない。どんな場合でも万全の体制にすべき。

問 診療実績を踏まえ、従事者の休憩時間を確保しつつ、市民が安心して受診できる体制づくりに努めていきたい。

問 現場主義を発揮できる体制を

問 学校用務員の欠員解消を急げ

問 社 民 党 相沢 和紀 議員 大雨による下水の越流対策として有効な雨水浸透柵設置等の補助制度の拡充を。

問 雨水流出抑制は浸水対策の重要施策であり、補助対象エリア拡大の検討を進める。

問 道路冠水箇所を正確な把握

問 下水の不明水調査と対応策

問 津波被災地域の実情を考慮した消防団員定数の見直しを

問 小山 勇朗 議員 子どもの生活に関する実態調査結果の判断と支援事業

問 沼沢 しんや 議員 本市のいじめ関連の不登校ゼロの認識は違和感がある。徹底した要因把握の取り組みを。

問 小野寺 健 議員 奥山市政の評価と郡市長の方向性、平成30年第1回定例会には郡カラーあふれる施策の提案を。

問 市民ファースト仙台 加藤 けんいち 議員 学生の地元定着と人材の確保に向けて、中小企業向け奨学金制度の創設、奨学金返還支援事業の検討を求めます。

問 条件を満たす方に奨学金返済を補助する手法は有効。

問 奨学金創設と併せ検討を進める。

問 小中学校へ災害警告灯導入を

問 駐輪場・地下鉄駅構内への宅配受け取りロッカー設置

問 市民ファースト仙台 平井 みどり 議員 新学習指導要領が公示された。小学校での英語教育実施に向けた取り組みや教職員の負担増への対応を伺う。

問 モデル校での実践研究成果の共有やALT等により、教員の力量向上を図っている。学級担任の業務軽減や見直しに引き続き取り組む。

問 みどりの会 平井 みどり 議員 市立病院で病児・病後児保育の積極的な取り組みを。

問 休日保育の拡充は、公立保育所で先んじて進めるべき。

問 GAPの認証取得について

問 オリオンピックとG20会議。

社 民 党

渡辺 敬信 議員

問 小中高の歯科検診と貧困家庭の子どもの虫歯治療実態の森林環境税の導入と民有林の森林管理と運営

問 民有林の若木育成の取り組み

問 民有林の所有者不明対策

問 地域の信ある農業委員の選出

問 音楽ホール建設の市民周知

問 市民ファースト仙台 加藤 けんいち 議員 学生の地元定着と人材の確保に向けて、中小企業向け奨学金制度の創設、奨学金返還支援事業の検討を求めます。

問 条件を満たす方に奨学金返済を補助する手法は有効。

問 奨学金創設と併せ検討を進める。

問 小中学校へ災害警告灯導入を

問 駐輪場・地下鉄駅構内への宅配受け取りロッカー設置

問 市民ファースト仙台 平井 みどり 議員 新学習指導要領が公示された。小学校での英語教育実施に向けた取り組みや教職員の負担増への対応を伺う。

問 モデル校での実践研究成果の共有やALT等により、教員の力量向上を図っている。学級担任の業務軽減や見直しに引き続き取り組む。

沼沢 しんや 議員

問 小中高の歯科検診と貧困家庭の子どもの虫歯治療実態の森林環境税の導入と民有林の森林管理と運営

問 民有林の若木育成の取り組み

問 民有林の所有者不明対策

問 地域の信ある農業委員の選出

問 音楽ホール建設の市民周知

問 市民ファースト仙台 加藤 けんいち 議員 学生の地元定着と人材の確保に向けて、中小企業向け奨学金制度の創設、奨学金返還支援事業の検討を求めます。

問 条件を満たす方に奨学金返済を補助する手法は有効。

問 奨学金創設と併せ検討を進める。

問 小中学校へ災害警告灯導入を

問 駐輪場・地下鉄駅構内への宅配受け取りロッカー設置

問 市民ファースト仙台 平井 みどり 議員 新学習指導要領が公示された。小学校での英語教育実施に向けた取り組みや教職員の負担増への対応を伺う。

問 モデル校での実践研究成果の共有やALT等により、教員の力量向上を図っている。学級担任の業務軽減や見直しに引き続き取り組む。

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会 派 名 ()内は所属議員数							採 決 結 果
	自由民主党	公明党仙台市議団	日本共産党仙台市議団	社民党仙台市議団	アムニティー仙台	市民ファースト仙台	みどりの会	
補予算案 一般会計(第3号)[123] 介護保険事業特別会計(第1号)[124]	(21)	(9)	(6)	(5)	(5)	(5)	(1)	可決
条例制定案 農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例[125]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[126]	○	○	×	○	○	○	○	可決
その他議案 市長等の給与に関する条例[127]、職員の給与に関する条例[128]、中央卸売市場業務条例[129]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[130]	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[131~133]、財産の取得に関する件[134]、調停に関する件[135]、指定管理者の指定に関する件[136]、町の区域を新たに画する件[141]、町の区域の変更に関する件[142]、住居表示を実施する市街地の区域及び住居表示の方法の決定に関する件[143]、当せん金付証票の発売限度額に関する件[144]、市道路線の認定及び廃止に関する件[145]	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 指定管理者の指定に関する件[139・140]	○	○	×	○	○	○	○	可決
その他議案 諮問第1号 給与その他の給付に関する処分についての審査請求に対する裁決に関する件	○	○	×	○	○	○	○	異議ないものと決定
その他議案 人権擁護委員候補者の推薦に関する件[146]	○	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提案等 議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対
※指定管理者の指定に関する件(第137号議案および第138号議案)は継続審査となりました。

平成30年第1回定例会は、
2月13日(火)開会の
予定です。